

かながわ3R推進会議 会議録

日時 平成27年7月16日(木) 14:00~16:00

場所 神奈川県自治会館 3階 会議室

1 開会

(出席委員数18名(定足数11名))

2 神奈川県環境農政局環境部長あいさつ

3 議題

(1) 県内の廃棄物の状況について

- ・ 県内市町村の一般廃棄物の排出状況(平成25年度実績)
- ・ 産業廃棄物実態調査(平成25年度実績)の概要
事務局から資料1-1「平成25年度県内市町村における一般廃棄物の排出等の状況」、資料1-2「産業廃棄物実態調査(平成25年度実績)について」を用いて説明した。

(2) 3Rを推進する方策及び普及啓発について

- ・ 使用済小型家電リサイクルの取組
- ・ レジ袋削減実行委員会の取組
- ・ かながわりサイクル製品認定制度
事務局から資料2-1「使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律の施行状況について」、資料2-2「リユースショップ認証について」、資料2-3「レジ袋削減実行委員会の取組状況について」を用いて説明した。

[質疑応答・意見等]

<神奈川県リサイクル産業団体連合会>

資料2-1で「小型家電リサイクルと障害者就業施設の連携を支援」とあるが、例えば1億台の携帯電話から完全に金だけを取り出した場合は、30kg出ると思われるが、現在の相場で約180億円になる。それを1億個で割ると、携帯電話1台につき180円にしかない。

解体の処理設備等を入れないで100%手作業でやろうとなると、事業者であればやらないと思う。180円では低コスト過ぎるので、障害者就業施設には別に助成しているのか。

障害者就労施設が実態として採算が取れているのかどうか、聞きたい。

<資源循環推進課長>

まさにご指摘のとおり、こういった貴金属がとても貴重な資源ということで、採算が取れば良いと思います。伊勢原市の場合は、資料にあるように譲渡方式と申しまして、基本的には、独立採算制のものです。無償譲渡については、これだけをやっていくと少し無理なケースもあるのかとも思いますが、今回のガイドラインでは、分解作業を委託するという委託方式のイメージとの二つの方法を示し、独立採算制だけではなく、いろいろな形態があるということで、障害者の方々に就労の場面を広げるという内容になっております。しっかりとした独立採算制が取れるようなものがあると良いと考えております。

<日本チェーンストア協会>

リユースショップの取り扱う品目の中に「自転車類」とありますが、この自転車については、リユースショップではいろいろなルートからショップの経営者が手にして再販、リユースすることになると思いますが、ここに行き着くまでいわゆる放置自転車というものも結果的に民間の業者に回収されて処理されていると思うのです。その中で一番課題になっているのが所有権についてです。防犯登録、車体番号が明記されていて、駅前に置かれているものが、それを撤去する権利、こういった法に基づく権利があるのか、またそういった物がこういったリユースショップに並ぶものなのかどうか、分かれば教えていただきたい。

<事務局>

前段の放置自転車についてそれを撤去する権利等については、所管外となるため承知しておりませんが、リユースショップについては、古物営業法に基づく許可を得ていないと経営できないことになっております。古物営業法において、1万円以上の買取があった場合には、古物台帳という台帳に売った相手の身元を確認するよう決められております。これは窃盗などで盗品がリユースショップに流れた際に、関係者を突き止めるためです。

<環境部長>

放置自転車の扱いを市の方でご存知の方いらっしゃいませんか。

<資源循環推進課長>

一般論では、かなり以前から放置自動車の取扱いは警察の方で定めるルールがありまして、一定期間公示したり、警察に照会して警察の方で細かく調べていきます。放置自転車についても基本的な考え方は同じだと思います。

条例等で放置禁止エリアを定めて、撤去したことや保管先を公示して、さらに防犯登録等も調べてリユースに回るものがあります。

<神奈川県消費者団体連絡会>

ここにはないのですが、エネルギーの問題で蛍光灯からLEDに切り替えていることがありますが、蛍光灯の水銀の問題がどうなっているのか。相模原では回収して、おそらく北海道にいつているのだと思うのですが、県の方では、どのような水銀の回収、処分先が決まっているのか教えていただきたい。

<資源循環推進課長>

ご指摘にありましたように、蛍光灯については、基本的には分別され、北海道の水銀の鉱山に持って行かれているのかと思います。これが一般的に市町村でなされている方法だと思いますが、場合によっては処分しなくてはならないこともあるのかもしれませんが、県としてもできるだけ、リサイクルされることが望ましいと考えております。

<神奈川県消費者団体連絡会>

県として水銀をきちっと集めて、市町村ではやっていないところがまだあるので、そういったところについても水銀をきちんと回収等していただきたいと思います。

<資源循環推進課長>

市町村以外でも事業者から排出される産業廃棄物がありますので、きちんとやっていきたいと思っております。

<環境部長>

事業者の排出する蛍光灯は、回収する専門の産業廃棄物処理業者において適正に処理されているとは思いますが、それ以外の部分がどれだけなのかは把握しきれていないので、ご意見等参考にさせていただきたいと思っております。

(3) その他

- ・ 藤沢市からのお知らせ
藤沢市から当日提供いただいた資料に基づいて説明があった。
- ・ 公募委員からのお知らせ
当日提供の資料に基づき、県民参加型ウェブ活用かながわ3R広報PR事業について、NPOと県との協働事業「かながわボランティア活動推進基金21」に応募し、採択された場合は、3Rの推進に県と協働で事業展開していきたいという説明があった。

4 閉会

以 上